

アフリカ・ルワンダと奈良をつなごう！

7月21日(火)、奈良市立都祁小学校にてルワンダと接続した遠隔授業が実施されます

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、開発教育・国際理解教育に関心をもつ教員を対象に、次代を担う児童・生徒の教育に役立てる機会を提供することを目的とし、実際に開発途上国を訪問し、現地の状況や国際協力の現場、開発途上国と日本との関係に対する理解を深める「教師海外研修」というプログラムを実施しています。

2019年度の研修に参加された奈良市立都祁(つげ)小学校の中(なか)先生は、ルワンダで学んだ過去の内戦や進化するドローン事業などを参考に、帰国後も平和教育や防災教育など様々な授業を実践されています。

今年度は小学4年生の外国語授業において「水」をテーマにルワンダを扱い、現地の水事業や安定した水供給に向けた日本の支援の紹介などから、各児童が水について考えを深められる授業を計画されています。全7時間の授業のうち、7月21日は実際にルワンダ現地とも接続し、JICAルワンダ事務所や青年海外協力隊員による現地事情を伝える機会を設けます。

奈良とルワンダが繋がる、またとない機会です。ぜひ取材をご検討ください。

なおこれまでの都祁小学校・中先生が行った授業については以下もご参照ください。

https://www.jica.go.jp/kansai/topics/2019/200207_01.html

◆日時 2020年7月21日(火) 13:45～15:20

◆場所 奈良市立都祁小学校 1F ふれあいホール (奈良県奈良市都祁白石町974)

◆プログラム 「都祁とルワンダをつないで学ぶ」

JICAルワンダ事務所職員、青年海外協力隊員(一時帰国中)による現地水事業紹介等を予定

(取材には必ず事前に下記連絡先にご連絡願います。)

【本件に関する問い合わせ先】

在宅を交えた勤務体制を敷いておりますため、
お問い合わせはまずメールにてご連絡いただければ幸いです。
JICA 関西 後藤田 Gotouda.Fukiko.2@jica.go.jp

※注意事項※

- ・37.5度以上の発熱、また咳等の風邪諸症状がある場合は入校をご遠慮ください。
- ・学校への直接の問い合わせはご遠慮ください。